



「多様性」のある組織を実現するためには、「思考」のダイバーシティが必要です。ダイバーシティ推進センターから、「思考」に刺激を与えるコンテンツを不定期で共有していきます！

改善の8原則で 「働き方」を見直そう！

- ① 廃止：やらなくていいこと、やっていませんか？
- ② 削減：それ、毎日やる必要ありますか？
- ③ 容易化：本当にそのやり方しかありませんか？
- ④ 標準化：自分しかできない、わからない状態にいませんか？
- ⑤ 計画化：場当たりの対応でやり過ごしていませんか？
- ⑥ 同期化：まとめてできることを、わざわざ分けてやっていませんか？
- ⑦ 分担検討：「自分の仕事」として、業務を抱え込んでいませんか？
- ⑧ IT化：自動化できること、毎回手作業していませんか？

仕事は放っておいたら、どんどん増えていきます。

1日7時間という限られた時間の中で、最大限アウトプットをするためには、**不要なものは捨て、まず「身軽」になることが必要**です。

【大学の取組み】

ワークライフバランスの推進として Zaion'nex（勤怠管理システム）を利用し、オンライン上で時差勤務を申請し、業務や生活に合わせて早出・遅出が選択できます。

【大学病院の取組み】

「医師の働き方改革ワーキング」を発足し、2024年の医師の時間外労働の上限規制に向けた検討を行っています。

働き方改革につながるアイデア、職場の疑問ご意見をぜひお寄せください！！

ダイバーシティ推進センター dpc@tokyo-med.ac.jp まで